

部方針書
(令和5年度)

シート1(教育委員会)

部名	教育委員会	部長名	淵上 晴弘
■部の構成			
教育委員会	139人		
事務局長	1人		
次長	1人		
学校教育課	117人(うち再任用職員2人、会計年度任用職員101人)		
社会教育課	20人(うち再任用職員2人、会計年度任用職員4人)		
■あるべき姿と方策			
【部のビジョン】		【部の使命】	
<p>○児童生徒が快適に安心して学校生活を送っている。</p> <p>○教育のデジタル化を推進し、プログラミング学習が行われている。</p> <p>○全学区でCSを中心に、家庭、地域、学校の協働により、一体となって子どもを育てている。</p> <p>○生涯学習・スポーツに親しめる環境が充実し、市民が自主的に活動に取り組むとともに、それらを地域に還元できる仕組みが構築されている。</p> <p>○家庭・地域・学校・行政等の連携により、子どもが安心して活動できる場・機会が充実し、心身ともに健やかに活動している。</p> <p>○歴史的・文化的資源を守り、育て、継承し、地域の活性化につながっている。</p>		<p>○学校施設の長寿命化計画に基づき、学校施設の環境整備を進める。</p> <p>○学校内のICT活用を含めた環境整備を進め、プログラミング教育を推進する。</p> <p>○いじめ、不登校数に対する相談助言指導体制を充実する。</p> <p>○地域と学校が連携・協働した学校づくりを推進する。</p> <p>○日本語教育の充実を図る。</p> <p>○生涯学習・スポーツ環境の整備を進める。</p> <p>○子どもたちに豊かな体験・学習の機会を提供する。</p> <p>○電子図書館を充実し読書を推進する。</p> <p>○生涯学習・生涯スポーツ情報を発信する。</p> <p>○地域資源の掘り起こしをする。</p> <p>○市の所有する文化財などを広く市民に公開することができる。</p>	
■課題の認識			
【解決すべき課題】		【課題解決のための対応方針】	
1 基礎学力の向上が求められる中、ICTを活用し子どもたちが楽しく学び、学習の意欲を高める教育が求められる。		ICT教育の環境整備を図り、プログラミング教育を推進し、子どもたちの興味を引く、楽しく役に立つ教育を進める。	
2 学校施設の環境整備を図るため、必要な修繕等を計画的に行う必要がある。		津島市学校施設長寿命化計画に基づき、必要な修繕などの整備を進めるとともに、次期5か年の計画の策定をする。	
3 学校を拠点とした地域との連携・協働により、子どもを地域と一緒に育てていく必要がある。		各学校・地域において地域学校協働活動を、地域や学校の実情や特色に応じて、創意工夫をしながら進める。	
4 食育をとおして、児童生徒が地元の農業、食料の生産・流通・消費・残菜について学ぶ機会が必要である。		地元の食材を給食に取り入れ、手作り感のあるおいしい給食の提供を進める。	
5 エネルギー・物価高騰の中、子育て中の保護者の経済的な負担を軽減する必要がある。		保護者が負担する児童生徒の給食費を市が補助することにより経済的な負担軽減をする。	
6 東公園一帯の整備・運営手法について、見直し検討を行う必要がある。		他課と連携し、東公園整備検討チームにおいて、整備・運営方法の検討を進める。	
7 生涯学習センターの在り方の検討を行う必要がある。		生涯学習センターの在り方・活用方法について、検討をする。	
8 中学校の部活動の地域移行について、検討する必要がある。		国の動向に注視しながら関係団体との協力体制を含め検討を進める。	
9 子どもの読書活動が、充実活性化する必要がある。		電子図書館に児童書を中心に蔵書を充実させるとともにPRを行う。	
10 文化財保存活用地域計画策定に向けた検討が必要である。		計画策定方法、予算措置検討など計画策定に向けて進める。	

部方針書 (令和5年度)

シート2(教育委員会)

■方向性の設定

【重点方針】

- 生きる力を育む、特色ある教育を推進する。
- 学校教育のICT環境整備を進めプログラミング学習の推進を図る。
- 公共施設等総合管理計画、学校施設長寿命化計画に基づき、学校施設の改修等教育環境の整備を図り、次期計画の策定をする。
- CSを中心に学校・地域・家庭が連携した教育力の向上を図る。
- 不登校などの教育相談・指導の充実を図る。
- 食育を通じ予防健康教育を行い、生活習慣病や正しい生活習慣への理解を深める。
- 東公園の整備・運営手法など在于方に関する検討を進める。
- 公共施設等総合管理計画の推進・個別施設計画に基づく施設の維持管理修繕
- 確かな学力、豊かな人間性を育むため子どもたちの読解力を向上させる。
- 郷土の歴史的遺産・文化財の活用。
- 尾張津島天王祭の祭礼用具の保存修理事業の確実な実施とPR。

【施策の方針一覧】

優先順位	施策の方針	課名	施策のめざす姿	施策コード	SDGs目標
1	特色ある教育の推進	学校教育課	家庭・地域・学校が連携し、確かな学力を身につけた心豊かな子どもが育っています。	211	4 質の高い教育をみんなに
2	心の教育推進	学校教育課	家庭・地域・学校が連携し、確かな学力を身につけた心豊かな子どもが育っています。	212	4 質の高い教育をみんなに
3	安全・安心な教育環境の整備	学校教育課	家庭・地域・学校が連携し、確かな学力を身につけた心豊かな子どもが育っています。	213	4 質の高い教育をみんなに
4	生涯学習の推進	社会教育課	生涯学習・スポーツを楽しめる環境が充実し、市民が自主的に活動に取り組むとともに、それらを地域社会で還元できる仕組みが構築されています。家庭・地域・学校・行政等の連携により、青少年が安心して活動できる場・機会が充実し、いきいきと活動しながら、心身ともに健やかに成長しています。	221	4 質の高い教育をみんなに
5	生涯スポーツの推進	社会教育課	生涯学習・スポーツを楽しめる環境が充実し、市民が自主的に活動に取り組むとともに、それらを地域社会で還元できる仕組みが構築されています。家庭・地域・学校・行政等の連携により、青少年が安心して活動できる場・機会が充実し、いきいきと活動しながら、心身ともに健やかに成長しています。	222	11 住み続けられるまちづくりを
6	青少年の健全育成	社会教育課	生涯学習・スポーツを楽しめる環境が充実し、市民が自主的に活動に取り組むとともに、それらを地域社会で還元できる仕組みが構築されています。家庭・地域・学校・行政等の連携により、青少年が安心して活動できる場・機会が充実し、いきいきと活動しながら、心身ともに健やかに成長しています。	223	4 質の高い教育をみんなに
7	文化財等の保存・継承・活用	社会教育課	郷土の歴史や文化・芸術への関心が高まり、市民がまちに愛着と誇りを感じています。さらに、歴史・文化資源を守り、育て、継承していくとともに、本市の魅力として発信することで、地域の活性化につながっています。	231	11 住み続けられるまちづくりを
8	文化・芸術活動の支援・奨励	社会教育課	郷土の歴史や文化・芸術への関心が高まり、市民がまちに愛着と誇りを感じています。さらに、歴史・文化資源を守り、育て、継承していくとともに、本市の魅力として発信することで、地域の活性化につながっています。	232	11 住み続けられるまちづくりを
9	歴史・文化資源を活用して地域の魅力を磨き上げ・発信	社会教育課	郷土の歴史や文化・芸術への関心が高まり、市民がまちに愛着と誇りを感じています。さらに、歴史・文化資源を守り、育て、継承していくとともに、本市の魅力として発信することで、地域の活性化につながっています。	233	11 住み続けられるまちづくりを
10					

課方針書
(令和5年度)

シート1(学校教育課)

課名	学校教育課	課長名	木谷 時久
■課の構成			
学校教育課	117人		
課長	1人		
学校指導担当兼指導主事、主幹	2人		
学校教育G	107人(うち再任用職員1人、会計年度任用職員100人)		
学校給食G	7人(うち再任用職員1人、会計年度任用職員1人)		
■あるべき姿と方策			
【課のビジョン】		【課の使命】	
<p>○児童生徒が快適に安心・安全な学校生活を送っている。</p> <p>○教育のデジタル化を推進している。</p> <p>○家庭、地域、学校が協働し、一体となって心豊かな子どもを育てている。</p> <p>○児童生徒が時代に即した教育内容による教育を受け、変化の著しい社会の中で自らの力で生き抜く力を身につけている。</p> <p>○児童生徒がバランスの取れた給食を残さず食べ、健康的な生活を送っている。</p> <p>○安心して子どもを育てるための切れ目のない支援が行われている。</p>		<p>○学校施設のICT(情報通信技術)活用や安全な通学路の確保を含めた安心・安全な教育環境整備を進める。</p> <p>○地域と学校が連携・協働した学校づくりを推進する。</p> <p>○基礎体力向上の取組やプログラミング教育、国際理解教育、防災教育の充実を図る。</p> <p>○いじめ、不登校に対し適切に相談・助言・指導を行う。</p> <p>○安全でおいしい給食を提供し、アレルギー除去食による対応を行う。</p> <p>○給食費を含めた就学助成の充実を図る。</p> <p>○学校施設の有効利用を図る。</p>	
■課題の認識			
【解決すべき課題】		【課題解決のための対応方針】	
1 基礎学力の向上が求められる中、ICTを活用し、子どもたちが楽しく学び、学習の意欲を高める教育が求められる。		ICT教育の環境整備を図り、プログラミング教育を実践し、子ども達の興味を引く教育、楽しく役に立つ教育を進める。	
2 学校施設の環境整備・有効活用を図るなど、必要な修繕等を計画的に行う必要がある。		津島市公共施設等総合管理計画、津島市学校施設長寿命化計画に基づき、必要な修繕工事及び余裕教室の有効活用などの整備を進める。	
3 学校を拠点とした地域との連携・協働により、子どもを地域と一緒に育てていく必要がある。		各学校・地域においてコミュニティースクールにより、地域や学校の実情や特色に応じて、創意工夫をしながら進める。	
4 児童生徒の体力は多くの項目で以前より低く、また、コロナ禍で運動する機会が減ってきている。		健康教育カリキュラムを作成し、子どものころから丈夫な身体づくり、基礎体力向上の取組を進める。各学校の体育主任者と体力状況調査結果の分析と課題解決の検討を図る。	
5 安心して子どもを育てたいという希望をかなえるための切れ目のない支援が求められる。		いじめ、不登校に対して、教育支援センターを中心とした適切な相談助言、指導を実施する。	
6 食育から、児童、生徒には、地元の農業、食料の生産・流通・消費・残菜について学ぶ機会が必要である。		地元の食材を給食に使用し地産地消に取り組み、手作り・手作り感のある美味しい給食の提供を進める。	
7 保護者の子育てに係る経済的な負担軽減を図る必要がある。		保護者が負担する市内小中学校児童生徒分の給食費を補助することにより、経済的な負担軽減を図る。	
8 児童生徒が時代に即した教育内容による教育を受け、変化の著しい社会の中で自らの力で生き抜く力を身につける必要がある。		領事館との交流を通じ多文化共生の面からの国際理解教育を推進する。また、多様化する災害に対応し、児童生徒が安全・安心に生活するため、命最優先の防災教育を実施する。	
9			
10			

■方向性の設定

【重点方針】

- 生きる力を育む、特色ある教育を推進する。
- 学校教育のICT環境及びプログラミング教育の推進を図る。
- 公共施設等総合管理計画、学校施設長寿命化計画に基づき、学校施設の改修等教育環境の整備を図る。
- 学校・地域・家庭が連携し、学校運営に取り組む。
- 外国語指導助手の受入れを行い、児童生徒への英会話の体験・理解の充実を図る。
- 国際交流事業(領事館事業)を推進する。
- 総合的な子どもの基礎体力向上を図る。
- 不登校などの教育相談・指導・体制の充実を図る。
- 中学校区において、小学校と地域住民の協働による防災訓練を実施する。
- 食育を通じ予防健康教育を行い生活習慣病や正しい生活習慣への理解を深める。
- 単独調理校及び共同調理場にて、アレルギー除去食の提供を行う。
- 給食費未納額の解消に向けて、学校、児童手当担当課などと連携して徴収事務に取り組む。
- 小中学校の保護者負担軽減を図るため、給食費補助を実施する。
- 私立高等学校の保護者負担軽減を図るため、授業料補助を実施する。

【事務事業一覧】

優先順位	事務事業名	事業概要	施策コード	SDGs目標
1	GIGAスクール構想推進事業	小中学校に配置した1人1台タブレットを活用し、ICT教育の推進に取り組む。ICT支援員を配置し、ICTを活用した授業等、教師のサポートを実施する。プログラミング教育の実践を進める。	211	4 質の高い教育をみんなに
2	学校施設長寿命化事業	公共施設等総合管理計画、学校施設長寿命化計画に基づき、学校施設の長寿命化改修等を実施し、教育環境の整備を図る。小中学校の体育館の改修などを進める。	213	4 質の高い教育をみんなに
3	学校給食・食育に関する事業	①小中学校の保護者負担軽減を図るため、給食費補助を実施する。②学校給食・食育への関心を高めるため、献立コンクールを開催する。アレルギーを持つ児童生徒への除去食を提供する。	211	4 質の高い教育をみんなに
4	国際理解教育事業	県内の領事館と連携等を通じて、異国の文化に触れる機会をもち国際文化の交流を深めることにより国際感覚を醸成する。	211	4 質の高い教育をみんなに
5	コミュニティ・スクール事業	学校と地域の連携・協働を行うため、学校と地域住民・保護者が、一緒になって学校運営に取り組む仕組みづくりを進め、活動内容の見える化を図る。	211	4 質の高い教育をみんなに
6	教育支援センター(適応指導教室)事業	心理的・情緒的要因により、不登校状態にある児童生徒及びその保護者を対象に、相談・助言・指導及び家庭訪問も行い学校復帰など適切な支援をする。	212	4 質の高い教育をみんなに
7	防災教育事業	各学校において、家庭防災の日の周知を行い、日頃から命最優先を意識した取組を行う。中学校区(藤浪中学区)にて、小学校と地域住民の協働による防災訓練等に取り組む。	211	4 質の高い教育をみんなに
8	総合的な基礎体力向上事業	子どもの頃から基礎体力を向上し、健康な身体を維持していくよう取り組む(なわとび、サーキットトレーニングなど)。健康意識を高める取組を行う。	211	4 質の高い教育をみんなに
9	給食費の滞納整理	給食費の滞納に対して、学校等と連携し、支払いの督促、催告など徴収事務の適切な実施に取り組む。	211	4 質の高い教育をみんなに
10	私立高校授業料補助事業	私立高校の保護者負担の軽減をはかり、家庭環境に関わらず、誰もが学校を選べるよう私立高校授業料補助を実施する。	211	4 質の高い教育をみんなに

課方針書

(令和5年度)

シート1(社会教育課)

課名	社会教育課	課長名	横井さつき 中嶋 康介
■課の構成			
社会教育課	21人		
課長	1人		
官民連携スポーツ担当課長	1人		
生涯学習・文化振興G	6人		
生涯学習施設G	9人(うち再任用職員2人、会計年度任用職員3人)		
スポーツ振興G	4人(うち会計年度任用職員1人)		
■あるべき姿と方策			
【課のビジョン】		【課の使命】	
<p>○生涯学習・スポーツを楽しめる環境が充実し、市民が自主的に生涯学習・スポーツ活動に取り組むとともに、学習活動の成果を地域社会に還元できる仕組みが構築されている。</p> <p>○家庭・地域・学校・行政等の連携により、子どもが安心して活動できる場・機会が充実し、いきいきと活動し、心身ともに健やかに成長している。</p> <p>○郷土の歴史や文化・芸術への関心が高まり、市民がまことに愛着と誇りを感じている。</p> <p>○歴史・文化資源を守り、育て、継承し、地域の活性化につながっている。</p>		<p>○生涯学習・スポーツ環境(施設・事業・仕組み)の整備</p> <p>○生涯学習・生涯スポーツ情報の発信</p> <p>○子どもたちに豊かな体験・学習の機会を提供</p> <p>○子どもの読書活動の充実</p> <p>○地域資源の掘り起こし</p> <p>○市所蔵美術品の展示・活用</p> <p>○歴史・文化資源の保護・継承と普及啓発</p> <p>○堀田家住宅・氷室作太夫家住居の保存・活用</p>	
■課題の認識			
【解決すべき課題】		【課題解決のための対応方針】	
1 東公園内関連施設等の整備・運営手法等の検討		東公園整備検討チームにおいて、東公園内関連施設等の整備・運営手法等を検討する。	
2 社会教育課所管施設の維持管理と運営		施設の維持管理に努め、快適な施設とサービスを提供する。施設維持のための修繕を計画的に実施する。	
3 生涯学習センターのあり方の検討		生涯学習センターとしてのあり方、活用方法を検討する。また指定管理者制度導入について検討する。	
4 関係団体の自主運営を支援		各団体の実情をふまえて、自主運営を支援する。	
5 放課後子ども教室を安定的に実施するための人員確保と活動内容の充実		放課後子ども教室の協働活動支援員等の確保・人材育成に努める。体験・学習活動の充実。	
6 部活動の地域移行についての検討		関係団体の協力等を含め社会教育課としてどのような対応が可能か検討する。	
7 子どもの読書活動の充実		電子図書館の普及啓発を行う。	
8 文化財保護業務の充実		文化財に関する新規事業の確実な実施。	
9 文化財保存活用地域計画策定の検討		文化財保存活用地域計画策定に向けた具体的な検討を行う。	
10			

■方向性の設定

【重点方針】

- 東公園整備・運営手法等の検討
- 公共施設等総合管理計画の推進(施設の維持管理、修繕、LED照明)
- 生涯学習・スポーツ事業の充実
- 放課後子ども教室の活動内容の充実・定着(支援員等の人材育成、オンラインプログラム)
- 子どもの読解力向上事業に取り組む。
- 文化財保護業務の充実

【事務事業一覧】

優先順位	事務事業名	事業概要	施策コード	SDGs目標
1	東公園整備・運営手法等の検討事業	・東公園内のスポーツ施設の整備・運営手法についての検討 ・スポーツ施設利用者等へのヒアリング等を行う。	222	11 住み続けられるまちづくりを
2	歴史文化遺産案内板整備事業	伝統文化活動の保存・継承及びまちなかの賑わい創出効果を促進するため、歴史文化遺産の案内板を整備する。	231	11 住み続けられるまちづくりを
3	尾張津島秋祭り調査事業(山車祭り)	秋祭り(山車祭り)の実態を記録し、祭礼の過去・現在を記録保存することにより、将来への備え、地域の活性化につなげる。	231	11 住み続けられるまちづくりを
4	放課後子ども教室推進事業	・放課後の安全・安心な居場所である活動場所を確保し、放課後子ども教室の活動の充実を図る。 ・支援員等の人材育成・情報交換の機会を設ける。	223	4 質の高い教育をみんなに
5	子どもの読解力向上事業	子どもの「生きる力」を育むため、確かな学力の定着と豊かな人間性の育成に寄与する読解力向上事業に取り組む。	223	4 質の高い教育をみんなに
6	文化財保存活用地域計画策定検討事業	市内の文化財の総合的な保存・活用に取り組むため、文化財保存活用地域計画策定について検討を行う。	231	11 住み続けられるまちづくりを
7	生涯学習事業	・生涯学習情報の提供 ・公民館教室・講座及び市民大学講座などの実施 ・市民が主体となる生涯学習事業について調査、検討を行う。	221	4 質の高い教育をみんなに
8	スポーツの各種大会等運営事業	・スポーツ推進委員が企画・運営するスポーツ事業を展開 ・ランニング教室事業の実施 ・スポーツ関係団体との協働によるスポーツフェスティバルの実施	222	3 すべての人に健康と福祉を
9	所管施設の整備・利用促進事業	・施設の整備及び維持管理に努める。 ・利用率向上のための方策を検討、実施する。	221	11 住み続けられるまちづくりを
10	生涯学習センターのあり方の検討事業	生涯学習を行う場を提供する施設として、あり方、活用方法を検討する。	221	11 住み続けられるまちづくりを